

5 「平成6年度生まれの者」と「昭和39年度生まれの者」の年間発育量の比較

平成24年度調査で17歳（平成6年度生まれ）の者と、30年前の昭和57年度調査で17歳（昭和39年度生まれ）の者（親の世代）について、6歳から17歳までの各年齢間における身長、体重の年間発育量を比較すると、以下のとおりになります。

(1) 身長

身長の年間発育量について「平成6年度生まれの者」と「昭和39年度生まれの者」とを比較すると、最大の年間発育量を示す時期は、男子では、「平成6年度生まれの者」が12歳～13歳（年間発育量8.7cm）、「昭和39年度生まれの者」も同じく12歳～13歳（同7.4cm）になっています。女子では、「平成6年度生まれの者」が10歳～11歳（同7.0cm）、「昭和39年度生まれの者」も同じく10歳～11歳（同7.0cm）になっています。

(図11、図12、表8)

図11 平成6年度生まれの者と昭和39年度生まれの者の年間発育量（身長・男子）

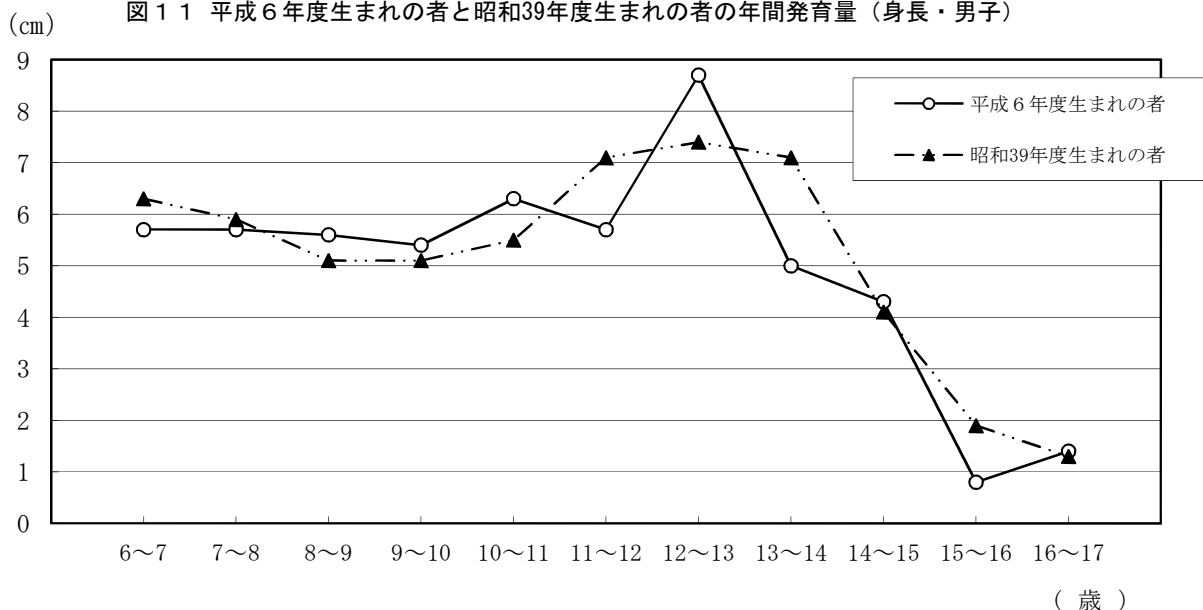
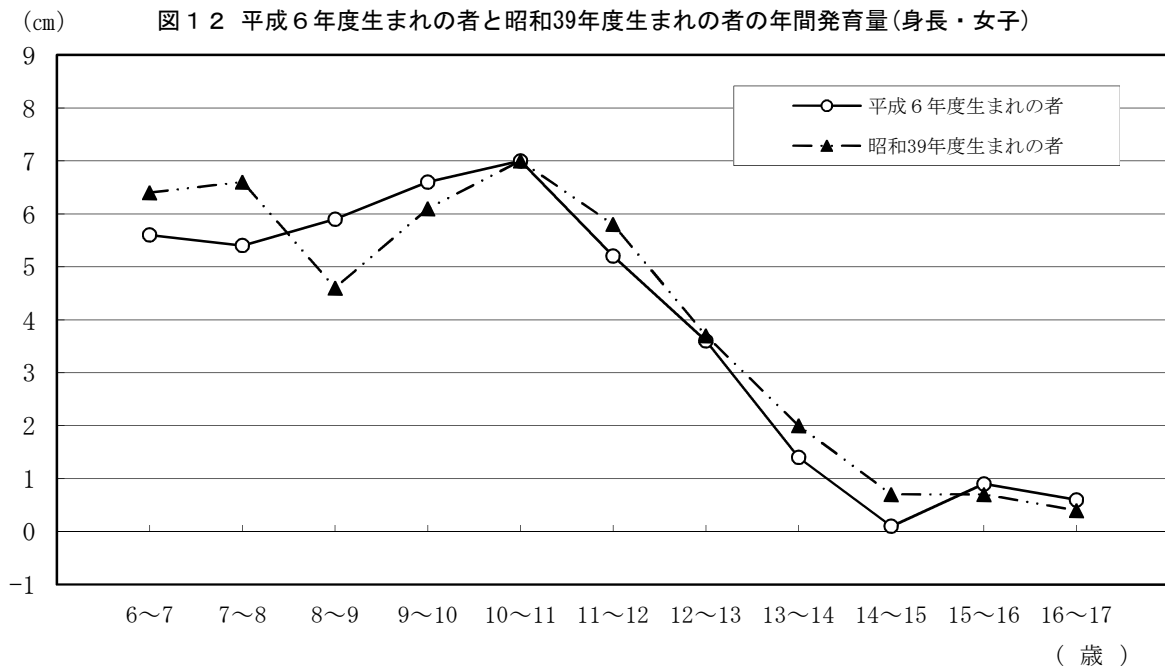


図12 平成6年度生まれの者と昭和39年度生まれの者の年間発育量（身長・女子）

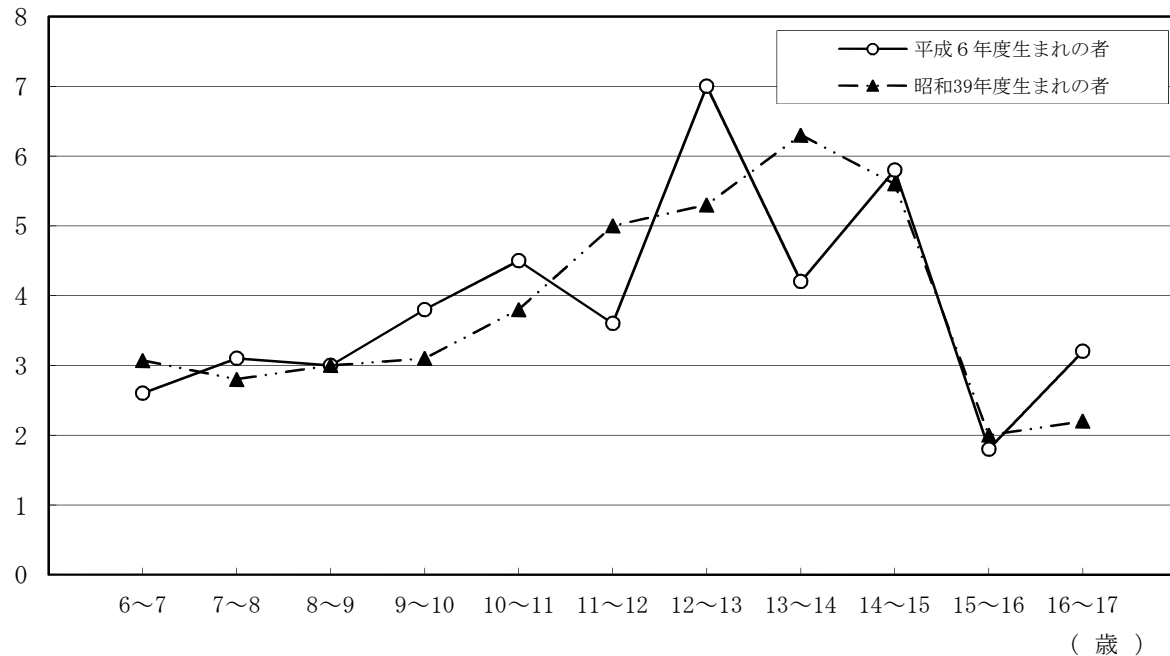


(2) 体重

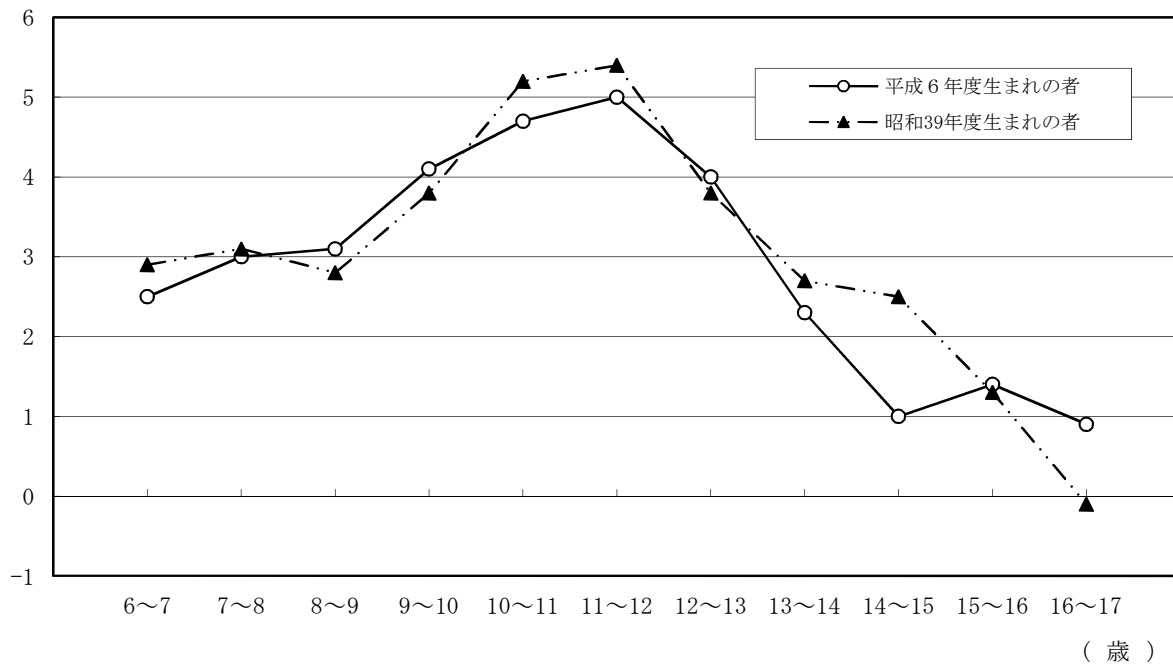
体重の年間発育量について「平成6年度生まれの者」と「昭和39年度生まれの者」とを比較すると、最大の年間発育量を示す時期は、男子では、「平成6年度生まれの者」が12歳～13歳（年間発育量7.0kg）、「昭和39年度生まれの者」は13歳～14歳（同6.3kg）になっています。女子では、「平成6年度生まれの者」が11歳から12歳（同5.0kg）、「昭和39年度生まれの者」も同じく11歳～12歳（同5.4kg）になっています。

(図13、図14、表8)

(kg) 図13 平成6年度生まれの者と昭和39年度生まれの者の年間発育量(体重・男子)



(kg) 図14 平成6年度生まれの者と昭和39年度生まれの者の年間発育量(体重・女子)



(3) 11年間(小1～高3)の総発育量の比較

身長の6歳から17歳までの11年間の総発育量は、「平成6年度生まれの者」が「昭和39年度生まれの者」よりも男子は2.2cm、女子は1.7cmそれぞれ小さくなっています。

身長の発育量を小学校の時期(6歳から12歳までの時期)と中学校・高等学校の時期(12歳から17歳までの時期)とに分けてみると、男子の発育量は、小学校の時期と中学校・高等学校の時期とも「昭和39年度生まれの者」の方が大きくなっています。女子の発育量も、小学校の時期と中学校・高等学校の時期ともに「昭和39年度生まれの者」の方が大きくなっています。

また、体重の6歳から17歳までの11年間の総発育量は、「平成6年度生まれの者」が「昭和39年度生まれの者」よりも男子は0.4kg大きく、女子は1.4kg小さくなっています。

体重の発育量を小学校の時期と中学校・高等学校の時期とに分けてみると、男子の発育量は、小学校の時期は「昭和39年度生まれの者」の方が大きく、中学校・高等学校の時期は「平成6年度生まれの者」の方が大きくなっています。女子の発育量は、小学校の時期と中学校・高等学校の時期ともに「昭和39年度生まれの者」の方が大きくなっています。

(表8)

表8 「平成6年度生まれの者」と「昭和39年度生まれの者」の年間発育量

| 性別 | 年齢区分 | 身長(cm) | | | | 体重(kg) | | | |
|---------------|-----------------|------------|------|-------------|------|------------|------|-------------|------|
| | | 平成6年度生まれの者 | | 昭和39年度生まれの者 | | 平成6年度生まれの者 | | 昭和39年度生まれの者 | |
| | | 年間発育量 | 計 | 年間発育量 | 計 | 年間発育量 | 計 | 年間発育量 | 計 |
| 男 子 | 6歳(小1)～7歳(小2) | 5.7 | | 6.3 | | 2.6 | | 3.1 | |
| | 7歳(小2)～8歳(小3) | 5.7 | | 5.9 | | 3.1 | | 2.8 | |
| | 8歳(小3)～9歳(小4) | 5.6 | 34.4 | 5.1 | 35.0 | 3.0 | 20.6 | 3.0 | 20.8 |
| | 9歳(小4)～10歳(小5) | 5.4 | | 5.1 | | 3.8 | | 3.1 | |
| | 10歳(小5)～11歳(小6) | 6.3 | | 5.5 | | 4.5 | | 3.8 | |
| | 11歳(小6)～12歳(中1) | 5.7 | | 7.1 | | 3.6 | | 5.0 | |
| | 12歳(中1)～13歳(中2) | 8.7 | | 7.4 | | 7.0 | | 5.3 | |
| | 13歳(中2)～14歳(中3) | 5.0 | | 7.1 | | 4.2 | | 6.3 | |
| | 14歳(中3)～15歳(高1) | 4.3 | 20.2 | 4.1 | 21.8 | 5.8 | 22.0 | 5.6 | 21.4 |
| | 15歳(高1)～16歳(高2) | 0.8 | | 1.9 | | 1.8 | | 2.0 | |
| | 16歳(高2)～17歳(高3) | 1.4 | | 1.3 | | 3.2 | | 2.2 | |
| 11年間の総発育量 | | 54.6 | | 56.8 | | 42.6 | | 42.2 | |
| 年間発育量の最も大きい年齢 | | 12歳～13歳 | | 12歳～13歳 | | 12歳～13歳 | | 13歳～14歳 | |
| 女 子 | 6歳(小1)～7歳(小2) | 5.6 | | 6.4 | | 2.5 | | 2.9 | |
| | 7歳(小2)～8歳(小3) | 5.4 | | 6.6 | | 3.0 | | 3.1 | |
| | 8歳(小3)～9歳(小4) | 5.9 | 35.7 | 4.6 | 36.5 | 3.1 | 22.4 | 2.8 | 23.2 |
| | 9歳(小4)～10歳(小5) | 6.6 | | 6.1 | | 4.1 | | 3.8 | |
| | 10歳(小5)～11歳(小6) | 7.0 | | 7.0 | | 4.7 | | 5.2 | |
| | 11歳(小6)～12歳(中1) | 5.2 | | 5.8 | | 5.0 | | 5.4 | |
| | 12歳(中1)～13歳(中2) | 3.6 | | 3.7 | | 4.0 | | 3.8 | |
| | 13歳(中2)～14歳(中3) | 1.4 | | 2.0 | | 2.3 | | 2.7 | |
| | 14歳(中3)～15歳(高1) | 0.1 | 6.6 | 0.7 | 7.5 | 1.0 | 9.6 | 2.5 | 10.2 |
| | 15歳(高1)～16歳(高2) | 0.9 | | 0.7 | | 1.4 | | 1.3 | |
| | 16歳(高2)～17歳(高3) | 0.6 | | 0.4 | | 0.9 | | △0.1 | |
| 11年間の総発育量 | | 42.3 | | 44.0 | | 32.0 | | 33.4 | |
| 年間発育量の最も大きい年齢 | | 10歳～11歳 | | 10歳～11歳 | | 11歳～12歳 | | 11歳～12歳 | |

(注)・年間発育量は、たとえば平成6年度生まれの者の「6～7歳」の年間発育量は、平成14年度調査の7歳の体格から平成13年度調査の6歳の体格を引いたものです。

・11年間の総発育量は、6歳から17歳になるまでの発育量の合計です。

・平成6年度生まれの者とは、平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた者で、平成13年度調査の6歳、平成24年度調査の17歳です。

・昭和39年度生まれの者とは、昭和39年4月2日から昭和40年4月1日までに生まれた者で、昭和46年度調査の6歳、昭和57年度調査の17歳です。